

広岡宥樹  
愛野 42-5991  
高橋美博  
大谷 48-6100  
浅田二郎  
浅羽 23-2272

# 日本共産党袋井市議団の 議会報告

## 2008年12月定例会

### あけまして

### おめでとー

### うけとります

二〇〇九年一月

#### 日本共産党袋井市議団

昨年未からの「派遣切り」「首切り」など、大企業の人をモノのように扱う横暴勝手に強い憤りを感じます。真面目に働く人、弱い立場の人が大切にされる国政・市政目指してがんばります。本年もどうぞよろしくお願いたします。



みなさんと力合わせて  
住民本位の市政を

市議会12月定例会が12月2日から19日まで開催されました。市長提案の30議案（一般会計補正予算と条例改正案・指定管理者の指定・人権擁護委員の推薦など）の審議をおこない、いずれも可決・同意となりました。

#### 一般会計補正予算

今回の補正は、7億6460万円の追加で、総額302億8460万円となりました。

退職金と土地等の購入  
歳入の主なものは、交付金や補助事業の確定等による地方特例交付金約1千万円（道路特定財源暫定税率失効期間中の減税分の補填）、国庫補助金約2億9千万円余と財政調整基金繰入金約5億5千万円などです。

歳出の主なものは、土地・建物の購入約2億7千万円（次項参照）、退職者増による退職金2億2千万円、生活保護費や保育所費など扶助費の増額などです。

#### 庁舎拡張に疑問続出

市は市役所東側の旧100円ショップを会議室・ギャラリー等に、旧シユーズショップを防災倉庫等として活用するとし

ていますが、今回の買収には袋井警察署の誘致・建設地決定とリンクして、その経過、取得の必要性、買収価格など議会審査でも多くの疑問の声がありました。

#### 補助金

北地区可睡地内の市有地を無償で貸与し、NPO法人すずらん会のNPO法人ひつじの会がそれぞれ県からの補助も受け、施設を建設します。障害者の地域の受け皿づくり、生活・自立・就労支援等を行います。

#### 指定管理者の指定

指定管理者制度が導入され3年を経過、来年度は切替えの年です。各施設とも来年度4月から5年

間の管理を別表のような団体に指定します。

月見の里学遊館の指定管理者制度の導入は、はじめてのため来年度から3年間です。

- 宇刈いきいきセンター
- 宇刈自治会連合会
- B & G 海洋センターほか2施設
- (株)サンアメニティ
- 市民体育館ほか10施設
- 袋井市スポーツ協会グループ
- あゆみの家
- 社会福祉法人明和会
- 可睡寮
- 社会福祉法人明和会
- シルバーワークプラザ
- 袋井・森シルバー人材センター
- 笠原老人福祉センター
- 袋井市社会福祉協議会
- 田原農村総合管理センター
- 下新池自治会
- 月見の里学遊館ほか1施設
- 袋井市文化協会グループ

#### 協議会基本構想 市民の願いに応える病院か？

掛川市・袋井市病院建設協議会は、12月17日、基本構想を確認し、両市長に答申しました。

この基本構想では、『新病院の将来像』として「急性期入院治療に特化」が示され、外来が制限されます。

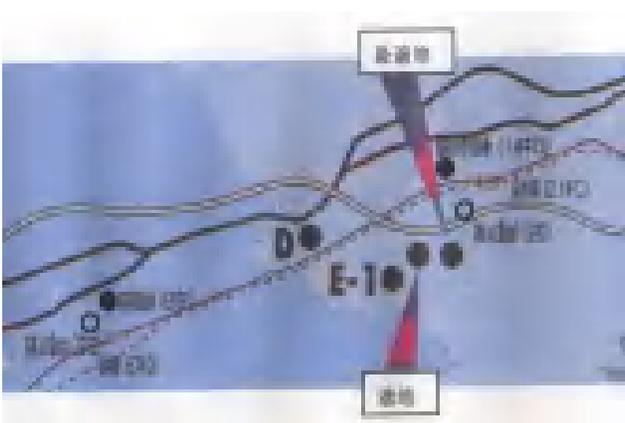
1次救急への対応、予防医療への対応など地域医療の核となる「市民の病院」「おらが病院」となりうるのか疑問です。

また、最重要課題となっている医師確保については、医

療従事者の満足度の向上」を謳っていますが、確実なものではありません。

『新病院の規模』では、「500床程度」が示され、現在の850床から大幅に減ります。急性期医療に集中、病床利用率95%、在院日数12日など、市民の入院治療に配慮されるか疑問です。

『建設場所』は、掛川市長谷・下俣地区（菖蒲ヶ池ゴルフ場）が最適地とされています。



駅や市役所・人口重心点から見ると、地理的・社会的に大きく掛川に偏っています。（図参照）  
両市の中間点付近という市民の願いから大きくかけ離れたところとなっています。